

令和2年度 くずまき型DMO始動

くずまき観光地域づくり協議会（くずまき型DMO）では、6つの部会に分かれ、年間を通じて、さまざまな活動を行っています。

「あなたはどんな町に住みたいですか？」「生活に彩りを加えるとしたら何が必要ですか？」

頭の中に浮かんだふとしたアイデアがまちづくりへの第一歩。くずまき型DMOは、いつでもどなたでも参加することができます。あなたの思いを「かたち」にしてみませんか？

聞いたらっしやい葛巻推進課 ☎66-2111 内線231、232

「若者・高校生検討部会」 葛巻生が地域づくりを学ぶ

若者・高校生検討部会は6月2日、葛巻生を対象としたスタートアップセミナーを開催。高校の敷地内にあるセミナーハウス（勇往会館）には、23人の生徒が集まり、NPO法人いわて地域づくり支援センター代表理事の広田純一さんを講師に「地域づくりとは何か？」について学びました。

本年度、同部会への葛巻生の参加者は31人。うち、半数が1年生です。セミナーでは、これまでの取り組み状況のほか、地域づくりの仕組みやポイントなどが説明され、参加した生徒らは「自分も地域の一員」「町の役に立ちたい」「できることから行動する」など前向きな感想を寄せ、今後の活動を楽しみにしていました。



「地域づくりとは何か?」と題して講義する広田純一さん(門内)と真剣に耳を傾ける生徒たち

「観光PR検討部会」 本年度の取り組みを共有

観光PR検討部会は6月19日、Cafeやどり木で開催され、約20人が参加。これまでの成果や現在の状況などが説明され、本年度の取り組みについて共有しました。

同部会では、自転車を使った「くずまき型サイクルツーリズム」による観光振興、誘客に取り組んでおり、(株)JTBのノウハウを聞きながら観光情報の整備や町民向けサイクルイベントなどを行っています。

併せて、本年度は新型コロナウイルス感染症に対する防止策や対応方法など、「新しい生活様式」を踏まえて取り組みを進めることも確認しました。



自転車を使ったまちづくりの成果や取り組みを確認する参加者

「まちなか検討部会」 町家清掃で利用促進

まちなか検討部会は6月20日に開催され、部会員を中心に関係者など約20人が参加。町家旧遠藤邸の清掃活動と周辺の環境整備を行いました。

町が目指す「歩きたくなるまちなか」エリアの中心部に位置する町家は、さまざまな用途での活用が期待されています。

これまでの利用者からの声で、水洗トイレと流し台が整備され、町家の趣を楽しむだけでなく、実用的に使うことが可能となっています。

どなたでも利用できますので、いらっしやい葛巻推進課へお問い合わせください。



ガラスを傷付けないように優しく窓を拭く参加者たち

躍動

県立葛巻高校 クラスマッチ

6月18日、19日の2日間、県立葛巻高等学校（木村基校長、生徒131人）のクラスマッチが行われ、会場には生徒らの若さ溢れる声がかどましました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、初めて総合運動公園で新種目を実施。広々としたグラウンドには、生徒と教師が一体となって躍動する姿がありました。

